

## 第5 令和元年度決算状況

### 一般会計及び特別会計の決算概要

令和元年度の我が国の経済は、海外経済の減速等を背景に外需が弱いものの、雇用・所得環境の改善等により、内需を中心に緩やかな回復基調となりました。また、政府は、令和元年10月に実施した消費税率引上げ後、持続的な経済成長の実現に向け、軽減税率制度の導入やその他臨時・特別の措置を実施し、加えて、近年発生している台風等の自然災害からの復旧・復興に取り組む等、様々な財政需要に適切な対策を講じているところです。しかしながら、令和元年度末から世界全土で流行となった新型コロナウイルス感染症の終息が見えない状況が続いており、国内外の経済の動向は不透明な状況となっています。

国の令和元年度予算は、新経済・財政再生計画で位置づけられた、社会保障改革を軸とする基盤強化期間の初年度となる予算であり、特に、社会保障関係費の歳出改革等に取り組む一方、幼児教育の無償化をはじめとする「人づくり革命」の推進や第4次産業革命の技術革新等を通じた「生産性革命」の実現に向けての設備・人材等への力強い投資、研究開発・イノベーションの促進等、重要な政策課題への対応に必要な予算措置が講じられました。

地方財政については、極めて厳しい現状等を踏まえ、歳出面においては幼児教育の無償化や地方創生の推進、防災・減災、国土強靱化対策に対応するため、必要な経費を計上するとともに、社会保障関係費については、高齢化等に伴う増加を適切に反映した計上を行う一方、国の取り組みと基調を合わせた歳出改革を行うこととされました。

このような状況の中、本市では、これまで中長期的な見通しのもとに計画的で健全な財政運営に努めるため、「大田原市中期財政計画」を策定し、持続可能な財政運営に取り組んできましたが、財政調整基金は中期財政計画の見通しよりも早く減少することが見込まれるため、令和元年度予算は、引き続き持続可能な財政基盤の確立に向けた財政構造改革の推進と「おおたわら国造りプラン」に掲げた施策の着実な推進の2つを基本方針として、限られた財源を生かし、真に必要な事業の選択と集中を行い、最小の経費で最大の効果を発揮できるよう、効率的、重点的な配分に努め、高度化・多様化する市民ニーズに適切に対処できるように予算を編成しました。

予算の執行に当たっては、市民等のニーズを的確に捉えるとともに、職員全員が厳しい財政状況を認識し、事業の優先順位を見極め、真に必要な事業の選択を行う等、常に事務事業の改善合理化を図りながら、厳正かつ適切な執行ができるよう努めたところです。

令和元年度の一般会計の決算額は、歳入33,125,710千円、歳出32,256,491千円で、前年度に比較すると、歳入では2,507,858千円、7.0%の減、歳出で2,296,994千円、6.6%の減でありました。

収支の状況は、歳入決算額から歳出決算額を差し引いた形式収支が869,219千円の黒字でありました。

また、令和元年度は、翌年度に繰り越すべき財源として103,089千円がありましたので、実質収支は766,130千円の黒字、実質単年度収支については546,614千円の赤字となりました。

国民健康保険事業費特別会計の決算額は、歳入 8,481,430千円、歳出 8,272,786千円で、前年度に比較すると歳入は 125,128千円、1.5%の増、歳出は 329,037千円、4.1%の増でありました。

また、収支の状況は、歳入決算額から歳出決算額を差し引いた形式収支が 208,644千円の黒字でありました。

下水道特別会計の決算額は、歳入 2,036,943千円、歳出 1,681,939千円で、前年度と比較すると歳入 104,963千円、4.9%の減、歳出 295,780千円、15.0%の減でありました。

収支の状況は、歳入決算額から歳出決算額を差し引いた形式収支が 355,004千円の黒字でありました。

なお、この決算額等は、令和2年4月1日から企業会計へ移行したことに伴い、令和2年3月末日までの数字となります。

農業集落排水事業特別会計の決算額は、歳入 205,340千円、歳出 164,685千円で、前年度と比較すると、歳入 13,125千円、6.8%の増、歳出 4,392千円、2.6%の減でありました。

また、収支の状況は、歳入決算額から歳出決算額を差し引いた形式収支が 40,655千円の黒字でありました。

なお、この決算額等は、令和2年4月1日から企業会計へ移行したことに伴い、令和2年3月末日までの数字となります。

介護保険特別会計の決算額は、歳入 7,012,562千円、歳出 6,775,442千円で、前年度と比較すると歳入 55,127千円、0.8%の増、歳出 167,546千円、2.5%の増でありました。

また、収支の状況は、歳入決算額から歳出決算額を差し引いた形式収支が 237,120千円の黒字でありました。

子育て支援券特別会計の決算額は、歳入 53,603千円、歳出 22,894千円で、前年度と比較すると歳入 70,688千円、56.9%の減、歳出 48,286千円、67.8%の減でありました。

また、収支の状況は、歳入決算額から歳出決算額を差し引いた形式収支が 30,709千円の黒字でありました。

後期高齢者医療特別会計の決算額は、歳入 723,934千円、歳出 720,560千円で、前年度と比較すると、歳入 29,158千円、4.2%の増、歳出 30,097千円、4.4%の増でありました。

また、収支の状況は歳入総額から歳出総額を差し引いた形式収支が 3,374千円の黒字でありました。

須賀川財産区特別会計の決算額は、歳入 1,818千円、歳出 784千円で、前年度と比較すると歳入 2,319千円、56.1%の減、歳出 1,542千円、66.3%の減でありました。

また、収支の状況は、歳入決算額から歳出決算額を差し引いた形式収支が 1,034千円の黒字でありました。

1 決算規模の推移

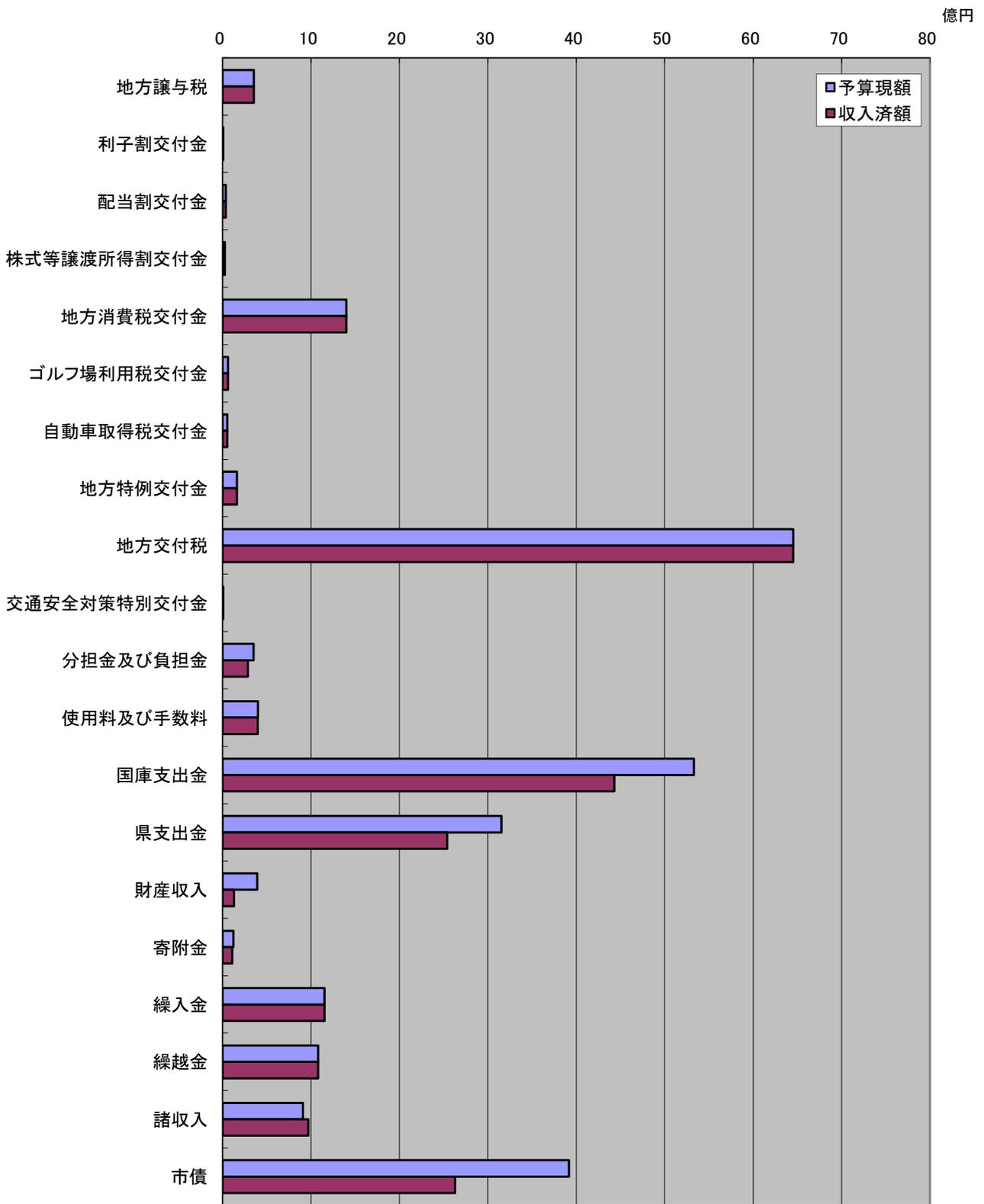
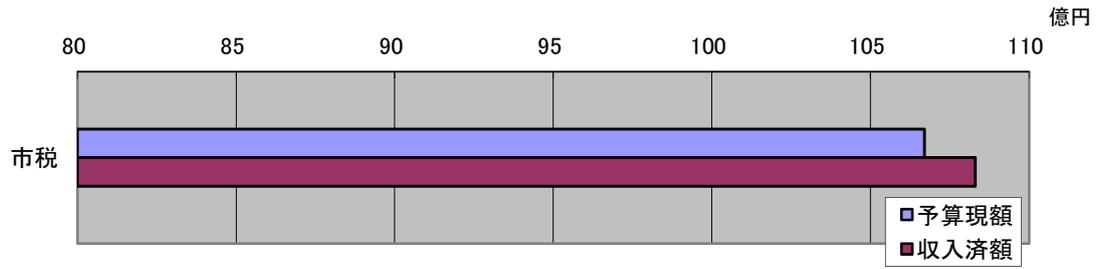
(単位:千円)

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
一般会計	歳入	34,682,631	35,049,708	35,141,378	35,633,568	33,125,710
	歳出	33,463,807	34,031,730	33,941,011	34,553,485	32,256,491
国民健康保険事業 費特別会計	歳入	10,113,596	10,050,691	9,917,851	8,356,302	8,481,430
	歳出	9,646,517	9,401,801	9,471,488	7,943,749	8,272,786
下水道事業特別会 計	歳入	2,170,281	2,171,233	2,095,158	2,141,906	2,036,943
	歳出	1,963,414	1,938,872	1,879,198	1,977,719	1,681,939
農業集落排水事業 特別会計	歳入	204,665	217,163	194,952	192,215	205,340
	歳出	188,959	199,589	186,010	169,077	164,685
介護保険特別会計	歳入	6,138,797	6,449,361	6,759,490	6,957,435	7,012,562
	歳出	5,857,959	6,096,700	6,436,967	6,607,896	6,775,442
子育て支援券特別 会計	歳入	953,277	148,880	140,004	124,291	53,603
	歳出	893,974	87,032	82,730	71,180	22,894
後期高齢者医療特 別会計	歳入	618,758	629,150	656,974	694,776	723,934
	歳出	616,685	627,566	654,223	690,463	720,560
須賀川財産区特別 会計	歳入	1,787	971	827	4,137	1,818
	歳出	995	500	466	2,326	784

2 一般会計 歳入

(単位:千円)

科 目		予算現額	収入済額	備 考
1	市税	10,670,404	10,830,294	
2	地方譲与税	354,157	354,157	
3	利子割交付金	5,714	5,714	
4	配当割交付金	35,826	35,826	
5	株式等譲渡所得割交付金	24,810	24,810	
6	地方消費税交付金	1,399,212	1,399,212	
7	ゴルフ場利用税交付金	60,676	60,676	
8	自動車取得税交付金	53,729	53,730	
9	地方特例交付金	161,105	161,105	
10	地方交付税	6,452,456	6,452,456	
11	交通安全対策特別交付金	6,645	6,645	
12	分担金及び負担金	349,551	287,116	
13	使用料及び手数料	399,112	398,052	
14	国庫支出金	5,329,151	4,429,478	
15	県支出金	3,153,506	2,539,640	
16	財産収入	391,681	128,668	
17	寄附金	121,853	108,661	
18	繰入金	1,152,978	1,152,843	
19	繰越金	1,080,083	1,080,083	
20	諸収入	908,981	969,639	
21	市債	3,917,900	2,630,000	
22	環境性能割交付金	20,000	16,905	
合 計		36,049,530	33,125,710	
うち繰越分		1,528,030	1,459,773	
収入率			91.9%	
参考(現年予算)		34,521,500	31,665,937	

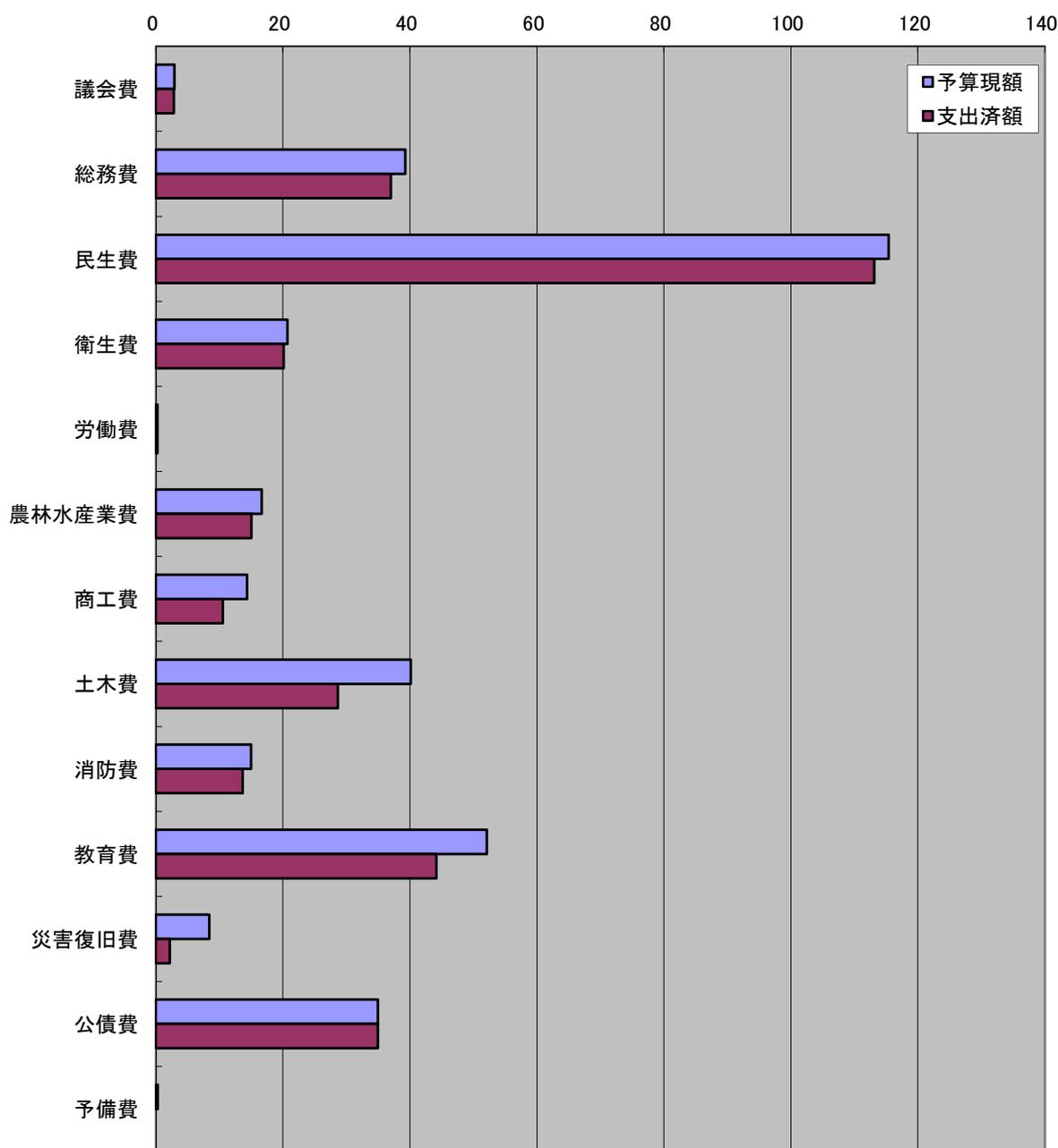


### 3 一般会計 歳出

(単位:千円)

科 目		予算現額	支出済額	備 考
1	議会費	291,943	283,370	
2	総務費	3,925,859	3,702,220	
3	民生費	11,540,264	11,312,200	
4	衛生費	2,072,115	2,011,909	
5	労働費	23,800	22,970	
6	農林水産業費	1,668,800	1,501,825	
7	商工費	1,435,187	1,054,391	
8	土木費	4,012,905	2,864,614	
9	消防費	1,497,980	1,366,932	
10	教育費	5,214,370	4,417,161	
11	災害復旧費	841,398	221,708	
12	公債費	3,498,027	3,497,191	
13	予備費	26,882	0	
合 計		36,049,530	32,256,491	
うち繰越分		1,528,030	1,480,208	
支出率			89.5%	
参考(現年予算)		34,521,500	30,776,283	

億円



4 国民健康保険事業費特別会計 歳入

(単位:千円)

科 目		予算現額	収入済額	備 考
1	国民健康保険税	1,605,336	1,649,688	
2	一部負担金	4	0	
3	使用料及び手数料	1,001	1,368	
4	県支出金	5,896,024	5,841,114	
5	財産収入	371	302	
6	繰入金	724,232	524,232	
7	繰越金	156,051	412,553	
8	諸収入	23,336	50,835	
9	国庫支出金	1,210	1,338	
合 計		8,407,565	8,481,430	
収入率			100.9%	

5 国民健康保険事業費特別会計 歳出

(単位:千円)

科 目		予算現額	支出済額	備 考
1	総務費	167,176	146,817	
2	保険給付費	5,747,202	5,665,796	
3	国民健康保険事業費納付金	2,333,609	2,333,607	
4	保健事業費	86,617	74,378	
5	基金積立金	372	302	
6	諸支出金	52,589	51,886	
7	予備費	20,000	0	
合 計		8,407,565	8,272,786	
支出率			98.4%	

## 6 下水道事業特別会計 歳入

(単位:千円)

科 目		予算現額	収入済額	備 考
1	分担金及び負担金	28,759	27,539	
2	使用料及び手数料	663,152	596,548	
3	国庫支出金	193,302	186,273	
4	県支出金	1	0	
5	繰入金	756,884	747,720	
6	繰越金	106,167	164,187	
7	諸収入	195	15,076	
8	市債	342,300	299,600	
合 計		2,090,760	2,036,943	
うち繰越分		71,760	98,040	
収入率		97.4%		
参考(現年予算)		2,019,000	1,938,903	

## 7 下水道事業特別会計 歳出

(単位:千円)

科 目		予算現額	支出済額	備 考
1	公共下水道費	870,461	520,268	
2	流域下水道費	258,518	258,367	
3	公共設置型浄化槽費	179,301	125,148	
4	公債費	780,480	778,156	
5	予備費	2,000	0	
合 計		2,090,760	1,681,939	
うち繰越分		71,760	61,650	
支出率		80.4%		
参考(現年予算)		2,019,000	1,620,289	

8 農業集落排水事業特別会計 歳入

(単位:千円)

科 目		予算現額	収入済額	備 考
1	分担金及び負担金	401	800	
2	使用料及び手数料	45,933	38,100	
3	繰入金	148,582	142,802	
4	繰越金	5,000	23,138	
5	諸収入	584	0	
6	市債	500	500	
合 計		201,000	205,340	
収入率			102.2%	

9 農業集落排水事業特別会計 歳出

(単位:千円)

科 目		予算現額	支出済額	備 考
1	農業集落排水費	88,181	52,402	
2	公債費	112,319	112,283	
3	予備費	500	0	
合 計		201,000	164,685	
支出率			81.9%	

10 介護保険特別会計 歳入

(単位:千円)

科 目		予算現額	収入済額	備 考
1	保険料	1,505,859	1,568,231	
2	使用料及び手数料	2	284	
3	国庫支出金	1,656,915	1,501,748	
4	支払基金交付金	1,828,110	1,638,015	
5	県支出金	982,357	905,970	
6	財産収入	95	96	
7	繰入金	1,163,565	1,044,107	
8	繰越金	349,540	349,539	
9	諸収入	4,209	4,572	
合 計		7,490,652	7,012,562	
収入率			93.6%	

11 介護保険特別会計 歳出

(単位:千円)

科 目		予算現額	支出済額	備 考
1	総務費	215,473	198,765	
2	保険給付費	6,582,167	5,920,478	
3	地域支援事業費	338,876	302,560	
4	基金積立金	152,393	152,392	
5	諸支出金	201,249	201,247	
6	予備費	494	0	
合 計		7,490,652	6,775,442	
支出率			90.5%	

## 12 子育て支援券特別会計 歳入

(単位:千円)

科 目		予算現額	収入済額	備 考
1	使用料及び手数料	600	224	
2	財産収入	0	0	
3	繰入金	696	268	
4	繰越金	61,800	53,111	
5	諸収入	4	0	
合 計		63,100	53,603	
収入率			84.9%	

## 13 子育て支援券特別会計 歳出

(単位:千円)

科 目		予算現額	支出済額	備 考
1	子育て支援券換金事業費	61,896	22,446	
2	子育て支援基金積立金	1,203	448	
3	予備費	1	0	
合 計		63,100	22,894	
支出率			36.3%	

## 14 後期高齢者医療特別会計 歳入

(単位:千円)

科 目		予算現額	収入済額	備 考
1	後期高齢者医療保険料	566,934	561,289	
2	使用料及び手数料	1	157	
3	繰入金	157,109	157,108	
4	繰越金	2,315	4,313	
5	諸収入	1,555	1,067	
合 計		727,914	723,934	
収入率			99.5%	

## 15 後期高齢者医療特別会計 歳出

(単位:千円)

科 目		予算現額	支出済額	備 考
1	総務費	6,059	5,285	
2	後期高齢者医療広域連合納付金	717,190	711,937	
3	諸支出金	3,865	3,338	
4	予備費	800	0	
合 計		727,914	720,560	
支出率			99.0%	

## 16 須賀川財産区特別会計 歳入

(単位:千円)

科 目		予算現額	収入済額	備 考
1	県支出金	1	0	
2	財産収入	11	7	
3	繰入金	1,000	0	
4	繰越金	387	1,811	
5	諸収入	1	0	
合 計		1,400	1,818	
収入率			129.9%	

## 17 須賀川財産区特別会計 歳出

(単位:千円)

科 目		予算現額	支出済額	備 考
1	管理会費	255	160	
2	総務費	1	0	
3	財産費	1,128	622	
4	基金積立金	5	2	
5	予備費	11	0	
合 計		1,400	784	
支出率			56.0%	

## 第6 市税負担の状況

### 1 市税

(単位:千円)

税 目	予算現額	収入済額	構成比	収入率
市民税	4,514,375	4,650,625	42.3%	103.0%
固定資産税	5,105,471	5,094,050	47.9%	99.8%
軽自動車税	232,617	244,555	2.2%	105.1%
市町村たばこ税	471,713	492,987	4.4%	104.5%
入湯税	21,000	22,183	0.2%	105.6%
都市計画税	325,228	325,894	3.0%	100.2%
合 計	10,670,404	10,830,294	100.0%	101.5%

#### ◇住民1人当たり及び1世帯当たりの税額

(単位:円)

税 目	1人当たり		1世帯当たり	
	予算現額	収入済額	予算現額	収入済額
市民税	63,847	65,774	156,126	160,838
固定資産税	72,207	72,046	176,568	176,173
軽自動車税	3,290	3,459	8,045	8,458
市町村たばこ税	6,671	6,972	16,314	17,050
入湯税	297	314	726	767
都市計画税	4,600	4,609	11,248	11,271
合 計	150,912	153,174	369,027	374,556

※ 端数処理の関係で、表内の計が合わないことがある。

令和2年3月31日現在	住基人口	70,706人
	住基世帯数	28,915世帯

### 2 国民健康保険税

(単位:千円)

税 目	予算現額	収入済額	収入率
国民健康保険税	1,605,336	1,649,688	102.8%

#### ◇被保険者1人当たり及び1世帯当たりの税額

(単位:円)

税 目	1人当たり		1世帯当たり	
	予算現額	収入済額	予算現額	収入済額
国民健康保険税	90,625	93,129	151,361	155,543

令和2年3月31日現在	被保険者数	17,714人
	加入世帯数	10,606世帯

第7 財産、地方債及び一時借入金の現在高

1 財産の現在高

(令和2年3月31日現在 単位:㎡)

区 分		土 地	建 物	備 考
行政財産	公用財産	庁舎	57,762	20,226
		消防施設	41,116	4,075
		その他	5,018	657
		公用財産計	103,896	24,958
	公共用財産	学校	793,423	148,505
		公営住宅	110,121	45,004
		公園	883,272	5,833
		その他	3,032,926	97,850
		公共用財産計	4,819,742	297,192
	行政財産計		4,923,638	322,150
普通財産	宅地及び建物		19,718	1,901
	山林		250,571	
	その他		328,981	19,273
	普通財産計		599,270	21,174
合 計		5,522,908	343,324	

2 基金の現在高

(単位:千円)

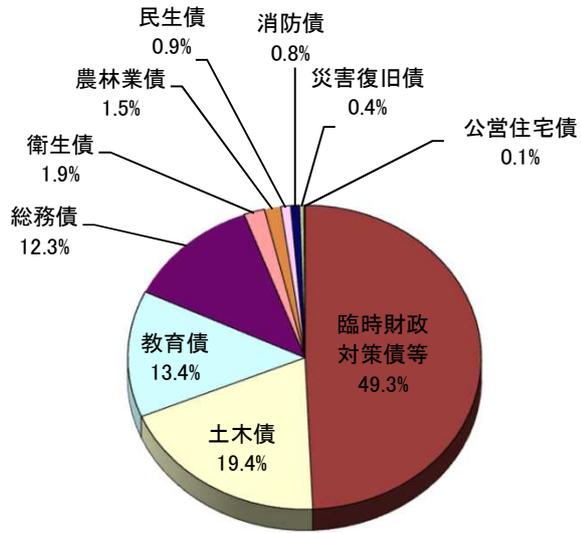
区 分		金 額	備 考
財政調整基金		1,013,697	
減債基金		11,909	
大学誘致基金		13,109	
土地開発基金	現金	169,920	
	土地	491,995	
国民健康保険財政調整基金		1,188,400	
子育て支援基金		3,685	
介護保険財政調整基金		546,417	
奨学基金		119,030	
高額療養費資金貸付基金	現金	8,446	
	貸付金	1,554	
あすなろ基金		98,267	
スクラム基金	現金	291,267	
	貸付金	300,000	
スポーツ文化振興基金		16,793	
高額介護サービス費資金貸付基金		1,000	
中山間地域農村環境保全基金		14,962	
合併振興基金	現金	101,556	
	有価証券	339,848	
収入印紙等購入基金	現金	521	
	収入印紙等	3,479	
公共施設整備等基金		489,384	
みどりと景観保全基金		3,059	
結婚支援事業基金		4,121	
学校教育施設整備基金		2,970	
森林環境譲与税基金		10,429	
須賀川財産区財政調整基金		14,132	
合 計		5,259,950	

### 3 地方債の現在高

(1)一般会計 31,947,269 千円

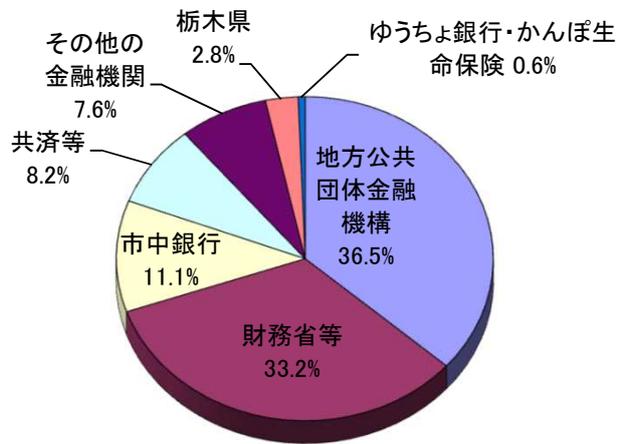
(単位:千円)

目的別	金額	構成比
臨時財政対策債等	15,741,302	49.3%
土木債	6,184,859	19.4%
教育債	4,285,209	13.4%
総務債	3,935,413	12.3%
衛生債	595,910	1.9%
農林業債	494,778	1.5%
民生債	289,014	0.9%
消防債	271,362	0.8%
災害復旧債	118,722	0.4%
公営住宅債	30,700	0.1%
合計	31,947,269	100.0%



※臨時財政対策債等の内訳に含まれる「臨時財政対策債、減税補てん債、減収補てん債」の返済額の75%~100%分については普通交付税で措置されます。

借入先別	金額	構成比
地方公共団体金融機構	11,665,059	36.5%
財務省等	10,612,011	33.2%
市中銀行	3,546,420	11.1%
共済等	2,614,738	8.2%
その他の金融機関	2,425,520	7.6%
栃木県	902,681	2.8%
ゆうちょ銀行・かんぽ生命保険	180,840	0.6%
合計	31,947,269	100.0%



※その他の金融機関の内訳・・・「信用金庫、信用組合、協同組合」

地方債残高のうち平成17年度から発行している合併特例債は全体の29.1% 9,300,708千円であり、この返済額の70%分 6,510,496千円については、普通交付税で措置されます。

(2)下水道事業特別会計 8,711,136 千円

(3)農業集落排水事業特別会計 767,108 千円

4 一時借入金現在の現在高 … 0円

## 第8 水道事業の状況

### 1 経営状況

(単位:千円)

区分	収入	支出
収益的収支	1,667,515	1,464,112
資本的収支	287,963	1,014,124

### 2 普及状況

(1)給水戸数 … 27,351戸

(2)給水人口 … 66,883人

### 3 企業債及び一時借入金の現在高

(1)企業債 … 5,336,858千円

(2)一時借入金 … 0円